

平成28年 第22回帯広市教育委員会会議録

1. 平成28年12月26日 月曜日 17時～18時20分
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

2. 本日の出席委員

教 育 長	嶋 崎 隆 則
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	塩野谷 和 男

3. 本日の議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 その他(1) 帯広市議会12月定例会の報告について
その他(2) 教育懇談会の概要報告について
その他(3) 今後の事業予定について
その他(4) 寄附受納について
その他
- 日程第3 報告第25号 (仮称)帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針(原案)について【非公開】
- 日程第4 報告第26号 平成28年度とかちジュニア文芸各賞の決定について【非公開】
- 日程第5 報告第27号 帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについて【非公開】
- 日程第6 議案第61号 職員の人事について【秘密会】
- 日程第7 議案第62号 教職員の処分内申について【秘密会】
議案第63号 教職員の処分内申について【秘密会】

嶋崎教育長

ただいまから、平成28年第22回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(福原課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、藤澤委員及び佐々木委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)帯広市議会12月定例会の報告についてを議題といたします。

嶋崎教育長
葛西調整監

直ちに説明を求めます。

帯広市議会12月定例会におけます質疑のうち、私から学校教育部に関する質疑の概要についてご報告いたします。議案書57ページになります。はじめに、藤澤昌隆議員の小中学校におけるピアノの廃棄・更新についてのご質問に対しまして、必要台数の精査や更新時期・方法等について検討すること、また、ご質問の中で提案されていますリース方式による更新につきましても、調査・研究していくことなどを答弁しております。次に、今野祐子議員のご質問中、教育環境の現状と課題につきましても、全国学力学習状況調査の結果分析から、学校と家庭が両輪となって学習内容を確実に身につけさせる取組みの成果が表れている認識を示したほか、小学校での英語教育につきましても、ALTの派遣のほか、学級担任の指導力を高める研修の充実に努めていくことを、また、いじめの現状と課題につきましても、いじめ防止基本方針を作成し組織的に取り組むことや児童生徒が話しやすい人間関係を築く学校経営のほか、市P連と連携を深め、学校と家庭が協力しながら、いじめをなくす取組みを充実させることなどを答弁しております。次に、有城正憲議員から、川西小中学校において、小中一貫教育のモデルとして一体型の義務教育学校を設置できないかというご質問に対しましては、整備手法の1つであるとの認識を示しながら、今後の学校教育の方向性をしっかり見極め、考えていく旨などを答弁しております。最後に稲葉典昭議員の就学援助に関する質問に対しまして、分かりやすい周知方法の検討のほか、新入学学用品費の早期支給を表明している自治体への調査を行うことや、いわゆる3費目支給の考え方に関しては、教育費全体の中で引き続き検討することなどを答弁しております。学校教育部に関する報告は以上であります。

森川調整監

続きまして、生涯学習部に関する質疑の概要についてご報告いたします。今回、一般質問20名中3名の議員から、議案審査特別委員会では3名の委員からご質問がございました。はじめに一般質問、

村田光成議員の動物園の運営管理につきましては、将来のおびひろ動物園のあり方に関し、動物園の専門家や市民など、様々な観点から意見交換をする場は重要と考えている旨の答弁をしております。次に、藤澤昌隆議員のご質問中、総合体育館につきましては、新総合体育館が浸水・冠水した場合の土嚢対策に関して、今後、事業者が策定するマニュアルの中で具体的な内容が整理されていくものと考えている旨の答弁をしております。次に、稗貫秀次議員のご質問中、本年の帯広市が関係したイベント行事の総括につきましては、フードバレーとかちマラソンの実施状況に関し、自転車モバイル隊の導入による安全面の充実やマラソンが浸透してきたことによる交通規制の苦情件数の減少などの答弁をしております。また、議案審査特別委員会で、村田議員から河川敷パークゴルフ場の管理について、鈴木議員から体育施設の指定管理について、岡坂議員から河川敷運動施設の今後の管理について、それぞれご質問いただいたところでございます。生涯学習部に関する報告は以上であります。

嶋崎教育長
各 委 員
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)教育懇談会の概要報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

平成28年度教育懇談会の開催結果の概要についてご報告いたします。議案書59ページをお開き下さい。はじめに1. 開催日程及び参加者数につきましては、11月14日、月曜日から11月30日水曜日の期間中、つつじが丘小学校、コミュニティセンター、図書館など市内6カ所で開催し、合計で101名の出席をいただきました。出席者はPTA関係者や地域でボランティア活動をされている方の出席が多くございました。2. 開催内容につきましては、第1部は地域ぐるみで子どもを応援する取組みをテーマとし、冒頭、教育長からこども学校応援地域基金プロジェクトについて説明し、その後、実際に各地域で活動されている方から活動事例をご紹介いただいた上で、意見交換を行ったところでございます。第2部は、教育長から教育委員会の取組みを紹介し、教育全般に関する意見交換を行ったところでございます。次に、3. 主な質問・意見等について、第1部については、子どもたちの成長、子どもたちとのふれあいの重要性、ボランティア組織の活発な活動、必要となる経費などについてご意見をいただきました。また、第2部については、次のページをご覧いただきたいと思っております。学校・家庭・地域の連携についてのご意見をはじめ、教育環境、学校運営、教育内容、いじめ、学校給食、通学路、生涯学習に関することなど、教育について幅広くご意見をいただきました。次に、教育懇談会でを行ったアンケートの

概要については、94名の方からご提出いただき、回収率93.1%となっております。結果の概要につきましては、①開催周知については、約7割の方が児童生徒の保護者や公共施設等に配布したチラシを見て開催について知りました。④参加した感想については、約5割の方が、良い、まあ良いと肯定的な感想でした。⑥テーマの設定については、約9割の方から、良かったとご回答いただいております。⑦ご意見・ご感想については、第1部については、地域ぐるみで取組む重要性、活動についての情報発信の必要性についてご意見がございました。第2部については、学校・家庭・地域の連携に関することや教育環境、教育内容、特別支援教育、いじめ・不登校などについてご意見がございました。最後に、開催結果の周知につきましては、今後、いただいたご意見・ご質問とそれに対します回答等の概要を一覧にしてまとめ、ホームページにて公開するとともに、コミュニティセンターなどの公共施設での掲示などを行ってまいります。報告は以上でございます。

嶋崎教育長
佐々木委員

これから質疑に入ります。

アンケートの概要で、結果の概要の⑥テーマの設定についてですが、テーマを設けずに教育委員会と意見交流したいというご意見がありますが、元々後半はテーマを設けずに、どんなことでもいいということ意見交換したと思うのですけれど、意見としては、テーマを設けた意見交換そのものを取っ払って、最初から自由に意見交換したいということだったのでしょうか。

福原 課長

昨年度まではテーマを設けず、第2部の教育に関する意見交換だけを行っていたため、今まで来られた方々で、約1割の方が不適切として、テーマを設けずに幅広く教育について意見交換したかったというご意見だと思います。

佐々木委員
田中 委員

ありがとうございます。

毎年実施していることなのですが、気になったのは結果概要の④ところ、回答者のうち約5割が、良い、まあ良いと肯定的な感想、1割に満たないが、悪い、やや悪いという回答、4割が無回答だったというお話ですが、1つは、無回答が4割というのは、丸も何も付けていないという意味ですか。4割近くの方はあえてそこは回答していないという理解でよろしいですか。もう1つは、1割に満たないけれど、悪い、やや悪いという回答があったというのは、少数であったにしても、そう感じられている方がいらっしゃるということは、どのようにお考えがあれば教えていただきたいと思います。

福原 課長

アンケートを見させていただきますと、田中委員のおっしゃるように、①から⑤まで無回答の方が38.3%おられました。悪いと感じた方がいらっしゃるということで、もし、クロス集計をすれば、テーマの設定と重なるかもしれないと思いますので、今後、分析した

いと思います。

田中 委員
藤澤 委員

わかりました。

感想を話したいと思います。今回テーマを設定して、約9割の方が適切と回答したということで、各地区の取組みを聞かせていただいて、大まかなことはわかっている、細かなことがわかっていない部分があって、今回とても参考になりました。こども学校応援地域基金の活用がされていることをお聞きして、設立してよかったということを実感しました。私は大正、図書館、啓北に出席させていただいたのですが、大正では、小規模なので顔が見えて、地域の方々と連携して取組みをされていることがわかりましたし、緑丘小のよんかけサポーターズクラブは、今回、文部科学大臣賞を受けたということで、帯広市としても大変喜ばしいことだと思いました。啓北では、北栄ネットワークの報告があって、大人数で行われていて、こども学校応援地域基金の活用がされたということもよくわかりました。今回、テーマを決めて、お話を具体的に聞いたのは大変良かったと思います。テーマ外では、去年もそうでしたけれども、いじめの問題について、各会場どこでも出ていました。検討はされていますけれども、今後も教師や保護者ばかりではなく、子どもたち同士もいじめに対してアンテナを張り巡らせていくことが必要だと思いました。最後に図書館で不登校のお話があり、お母さんの苦しみが伝わり、私自身も心が苦しくなりました。特別支援学級に在籍して、フリースクールにも行けない状態で、お母さんが仕事にも行けなく、八方塞がりの状態だというお話がありました。各種機関に相談されると良いのではというお話をしましたが、少しでも良い方向にいけばいいなという感想を持ちました。以上です。

嶋崎教育長

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（3）今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

葛西調整監

議案書61ページをお開きいただきたいと思います。学校教育部の1月の事業予定についてご説明いたします。教育研究所では、冬季休業期間中の事業として、冬季教員研修講座を1月6日から10日まで開催する予定でございます。また、第3回教員リーダー養成21世紀教師塾を1月13日に予定してございます。その他、会議を2件開催する予定でございます。次に学校給食センターでは、学校給食週間が1月23日から27日までございます。今年度は徳島市の食材を使用する予定で、市民試食会を1月25日に、交流給食会を1月27日にそれぞれ予定してございます。以上です。

森川調整監

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきまして説明させていただきます。議案書62ページからでございます。生涯学習課では、市民大学講座5講座をとちプラザで予定しております。

また、1月8日に成人の集いを帯広市と教育委員会の主催により市民文化ホールで予定しております。次に文化課では、親と子のわくわく音楽会を1月29日に市民文化ホールで予定しております。次に図書館では、帯広畜産大学との連携いたしました、なぜ？どうして？どうぶつ謎ナゾ講座を1月13日に予定しております。65ページ、百年記念館では、十勝管内で活躍されている方々の作品展、郷土美術展を1月20日から2月5日まで予定しております。次に動物園でございますが、冬の裏側探検隊を予定しておりましたけれど、鳥インフルエンザ発生予防のため中止とさせていただきます。66ページ、スポーツ振興室では、スケートやクロスカントリースキー教室を5回予定しております。最後に4館連携事業では、未来に伝えるあそび体験をテーマに、凧作りを児童会館と動物園が連携して1月8日に予定しております。以上です。

嶋崎教育長
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

動物園の冬の裏側探検隊が鳥インフルエンザの関係で中止になったというお話でしたけれど、現在の状況について、具体的に何が中止になったとか、今後の見通しなどについて教えていただけますか。

柚原 園長

11月末から鳥インフルエンザが国内で発生している状況で、その時点から入園者の消毒を徹底しております。また、清水町で発生してからは、セキュリティをさらに上げ、野生の鳥類と飼育の鳥類を混ぜないように、現在、野生の鳥が入り込まないように、防鳥ネットを順次張り巡らせているところでございます。鳥インフルエンザは、だいたい雪解けとともに収束するものですが、環境省が対応レベルを発表するものなので、春先まではレベルは高いままこの状態が続くと考えております。

藤澤 委員
嶋崎教育長

わかりました。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（4）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

福原 課長

議案書67ページでございます。企画総務課の寄附3件のご報告をいたします。市内在住者の方から、11月7日に現金1万円を地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のためというご趣旨でご寄附いただきました。今回で2回目、総額2万円となります。2件目、市内在住者の方から、11月14日に現金3万円を地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のためというご趣旨でご寄附いただきました。3件目、十勝道路株式会社様から、11月16日に焼砂810袋、143万6,400円相当を帯広市立小学校の教育環境の一層の充実を図るためとしてご寄附いただきました。当課へは9回目、総額931万4,240円相当となります。以上です。

村木 課長

学校教育課からは5件の寄附のご報告をいたします。1件目、旭

川軽量機株式会社代表取締役社長、〇〇〇〇様から、11月25日に現金20万円を学校教育の振興のための奨学事業に役立てるためご寄附いただきました。2件目、市外在住者の方から、11月28日に10万円を、次ページの栃木県宇都宮市在住の〇〇〇様から、12月14日に50万円を、市外在住者の方から、12月15日に5万円を、それぞれ学校教育の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるためご寄附いただきました。以上4件の寄附金につきましては、教育振興基金に積み立ててまいりたいと考えてございます。また、NPO法人日本野鳥の会十勝支部支部長、〇〇〇〇様から、12月9日に図鑑430冊、7万8,260円相当を小中学校の理科教材として活用するためご寄附いただきました。以上です。

樂山 課長

生涯学習課の寄附1件のご報告をいたします。株式会社オカモト様から、12月16日、洋式便器4基、200万円相当を、とかちプラザの整備の推進及び利用者の利便性向上のためご寄附をいただいております。当課へは2回目となります。以上です。

前原 館長

図書館から現金の寄附2件ご報告いたします。1件目、市内在住者の〇〇〇〇様から、11月14日に18万円、図書購入のためとしてご寄附いただいております。当館へは7回目、総額126万円となります。2件目、市内在住者の〇〇〇〇様から、11月28日に100万円、図書購入のためとしてご寄附いただいております。当館へは3回目、総額300万円、いずれも図書整備基金へ積み立てする予定でございます。以上です。

柚原 園長

動物園から現金3件、飼育動物1件のご報告いたします。市外在住者の方から11月7日に5千円、市内在住者の方から11月15日に1万円、市内在住者の方から11月15日に3千円をご寄附いただきました。3件とも動物展示施設等の整備及び動物の購入に充てるため、おびひろ動物園ゆめ基金に積み立てるものでございます。また、市外在住者の方から11月28日にラマ1頭、20万円相当を、おびひろ動物園の展示動物の充実のためとしてご寄附いただいております。当園へは2頭目、総額40万円相当となります。以上です。

敦賀 室長

スポーツ振興室からご報告いたします。12月1日に市内の法人から製氷車及び付帯物品、25万400円相当、5年間のリースを終えた機器をご寄附いただいております。以上です。

嶋崎教育長
各 委 員
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

村木 課長

第20回の教育委員会会議で佐々木委員よりご質問をいただきました絵本の拡大使用についてご説明いたします。各学校に対して、読み聞かせするために絵本を拡大して使用することは、著作権法に

抵触にする可能性があるというような通知は、市教委として文書での確認はできませんでしたが、口頭でお答えした可能性はあるものとして認識しております。なお、読み聞かせの際に、絵本等の拡大使用について、日本書籍出版協会へ確認したところ、授業で使用する分については、拡大して使用しても構わないとの見解をいただいたところでございます。また、手書きで拡大した場合であっても、授業で使用する分については問題なく、可能であれば、オリジナルの絵本と原本を比較する意味で、子どもたちに見せていただければ、なお良いのではないかとのお返事をいただきました。以上です。

佐々木委員
嶋崎教育長
事務局
嶋崎教育長
各委員
嶋崎教育長

ありがとうございます。

事務局からその他ありますか。

ございません。

各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

ありません。

別になければ、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

次の日程第3、日程第4及び日程第5の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第6号により非公開に、日程第6及び日程第7の案件については、同項第2号により、秘密会にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員
嶋崎教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱います。

これより会議を非公開といたします。

日程第3、報告第25号、(仮称)帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針(原案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

報告第25号、(仮称)帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針(原案)についてご報告いたします。議案書1ページからになります。基本方針(原案)は、3ページから46ページまで、原案と素案との対照表は47ページからでございます。また、当日配付の概要版・パブリックコメント及び地域説明会のご案内というチラシがございますが、3ページからの本編にてご説明いたします。この基本方針につきましては、11月15日の第20回教育委員会会議におきまして、素案としてご報告させていただきましたが、これに若干の修正、変更を行い、原案としてまとめたものでございます。素案からの変更箇所につきましては下線表示をしております。最初に5ページの目次でございますが、以前はローマ数字でⅠ、Ⅱと表記しておりましたものを第1章、第2章に改めております。次に6ページ及び7ページにつきましては、文言整理を行ってございます。次に第2章、9ページの図表2、小学校の表に誤植がござい

ましたので修正させていただきました。また、図表3、中学校の表につきましても、通常学級の学級数の区分を学校教育法施行規則の標準学級数に合わせ、12学級～18学級に改めたものでございます。この変更によりまして、8ページ下段の数値の割合についても修正したところでございます。次に10ページ及び11ページにつきましても、文言整理を行ったところでございます。11ページの囲みの中で、子どもたちの表記を児童生徒に改めましたが、これにつきましても、本編で学校に関わる記述については、児童生徒と表記することにしたためによるものでございます。12ページ、④意識調査の結果につきましても、以前は8割以上のところを、児童生徒の8割及び保護者の9割以上ということで明確にさせていただいております。一番下の複式学級の説明についても、分かりやすく変更いたしました。次に13ページ、第4章では、2行目と3行目の修正につきましても、学校規模の適正化を図るため、1及び2の検討を行い、その検討が困難な場合に3を検討するという、順序を明確にしたところでございます。14ページ、15ページの第5章につきましても、語尾の言い回しなどの文言整理を行ったほか、素案では5と8の内容が酷似していましたことから、5を削除し、8を7に繰り上げ、1つにまとめております。17ページからの参考資料につきましても、本編の文言整理、表中の区分変更に伴い変更しております。具体的な変更内容につきましても、A4横版の(仮称)帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針(原案)素案との対照表をご覧くださいと思います。変更内容の説明は以上でございます。なお、この原案につきましても、チラシのとおり、1月4日から2月2日までパブリックコメントを実施し、1月19日から26日までの間、市内8会場で地域説明会の開催を予定しております。チラシにつきましても、町内会の班回覧、小中学校の保護者、幼稚園・保育所の保護者にお配りしております。その結果を踏まえまして、基本方針案を策定し、2月の教育委員会会議に報告させていただき、建設文教委員会へ報告したいと考えてございます。説明は以上でございます。

嶋崎教育長
田中 委員

これから質疑に入ります。

素案から原案で変わったところは文言修正がほとんどだったと思います。そこで要望なのですが、これから地域説明会を実施されるということで、以前、西地区で行ったときには、もっと周知してほしいというご意見がたくさんあったように記憶しています。先ほど部長からもご説明がありましたが、徹底的に広報していただければありがたいと思います。知らなかったとか、あつという間に終わらせたと言われると、がっかりしてしまいますので、できるだけたくさんの方に周知していただきたいと思います。

広瀬 部長

以前は時間的なタイミングもなかったのではと思いますが、今回は12月中に既に地域説明会のチラシを町内会へ配付していますし、冬休み前に保護者へ渡るように手筈を整えてございます。ホームページ、広報おびひろ、広小路の街頭テレビモニターやラジオ放送など、できる限りのことはさせていただいております。

田中 委員
嶋崎教育長

わかりました。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第26号、平成28年度とかちジュニア文芸各賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

神田 部長

報告第26号、平成28年度とかちジュニア文芸各賞の決定についてご説明いたします。議案書55ページでございます。本件は平成28年度とかちジュニア文芸賞、優秀賞及び佳作並びに推進奨励賞につきまして、とかちジュニア文芸に関する要綱第4条に基づき決定いたしましたのでご報告するものでございます。今年度で7回目を迎え、今年度は314名から344作品の応募をいただき、応募数は過去最多でございました。とかちジュニア文芸賞につきましては、小説「一本の胡瓜」に、優秀賞及び佳作につきましては、ご覧の作品となりました。また、推進奨励賞につきましては、清水町立御影中学校に決定いたしました。なお、表彰式は明年2月26日11時より、帯広市図書館にて執り行う予定でございます。報告は以上でございます。

嶋崎教育長
田中 委員

これから質疑に入ります。

清水町立御影中学校に推進奨励賞ということで、応募者、または作品数が多かったということでしょうか。もし、そうであれば、何人か、または何作品なのか教えていただきたいと思います。それから、要望なのですけれども、市民文芸に直接つながることではないかもしれませんが、市民文芸は非常に高齢化が進んでおり、高校卒業か中学校卒業の段階から市民文芸へ応募が想定できるような仕組みをぜひ作っていただきたいと思います。

前原 館長

推進奨励賞につきましては、要件は学校単位で3年以上、継続して応募した学校に対してということになります。数的にはそれほど多くない年もありますが、御影中学校におきましては、継続して応募していただいております。それから、市民文芸との係わりについては、おっしゃるとおり応募者の高齢化が懸念されております。若い世代へどう繋いでいくかということについては、編集委員の方とも相談していきたいと考えております。

田中 委員
嶋崎教育長

わかりました。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第5、報告第27号、帯広市新総合体育館の整備運営に向け

た取組みについてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

敦賀 室長

報告第27号、帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについてご説明させていただきます。議案は本日お手元に配付させていただいています。新しい総合体育館につきましては、民間資金等の活用、つまりPFIにより取組みを進めておりますが、本年11月に優先交渉権者を決定し、現在、業務水準及び事業者提案の各内容に照らし合わせて確認や協議を行っているところでございます。また、リスク分担などについても詳細を協議し、平成29年3月の本契約に向けた作業を進めているところでございます。今回の報告では、先の12月定例会市議会においても質疑がございましたが、事業者提案の段階、今現在の施設概要をお示ししようとするものでございます。(2)をご覧ください。施設概要につきましては、駐車台数は現状の約3倍となり、一般車両308台、これまでは区分が明確ではありませんでしたが、バス10台分のスペースを確保しております。メインアリーナの観客数につきましては、スポーツ大会において、1階席を設けた場合の最大の座席数は、一般座席4,209席の規模となっております。(3)はスケジュールを示しております。来年度設計工程に入る予定をしておりますが、その段階でワークショップと利用者を始めとする市民の皆さんの意見を反映させる場を設ける考えでいます。裏面をご覧ください。(6)2階平面図ですが、日常の利用においては、団体や少人数、個人の利用を促すために、観客席の一部を収納式、ランニング・ウォーキング走路の下、メインアリーナ観客席(ロールバック)となっておりますが、ここの座席は普段収納している状態で、卓球や50m走路として利用することができます。(8)内観イメージ図があります。右上の大会利用時は、普段収納式となっております1階席も配置した観客席の最大の状態となります。左は普段のL字形の2階席しかない状態となります。今後におきましては、冒頭申しましたが、確認・協議を終えて、事業者において準備作業を進めていくこととなります。なお、本内容につきましては、来年1月の市議会建設文教委員会にも報告を予定しております。また、3月の定例会市議会に提案する予定の本契約につきましては、1月、もしくは2月の教育委員会会議に契約内容について、お示しできればと考えてございます。以上です。

嶋崎教育長
藤澤 委員
敦賀 室長

これから質疑に入ります。

この駐車台数というのは、サブ駐車場も入れての台数ですか。

サブ駐車場は職員駐車場なのでこの台数には入れてございません。

藤澤 委員

この台数でマックスなのですよ。いろいろな大会があった時はこの台数で足りるのでしょうか。

敦賀 室長

現体育館の利用ですと、不足すると想定される大会は1つ、2つ
ございます。これにつきましては、過去にこの場所に決めた時にも
ご説明しているのですが、北側の十勝大橋の上流側、堤防の外側に
未利用の土地がございまして、こういったところを主催者において
借用を行うことを想定しております。週末の利用が主なので、現状
では十勝振興局などの駐車場をお借りするなど、集客を確認し駐車
場を手配しておりますので、その分の手間がなくなろうかと思いま
す。

藤澤 委員
嶋崎教育長

わかりました。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

これより会議を秘密会といたします。

(以下 非公開)

嶋崎教育長

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、平成28年第22回帯広市教育委員会会議を
閉会いたします。